



発行日：2025年5月15日／季刊第148号
 編集・発行：神奈川県職労連退職者こだま会
 〒231-8588 横浜市中区日本大通 1 県庁地下1階
 発行人：加瀬文隆
 ☎045 (212) 3179 (代) Fax 045 (212) 3178 (代)
 Eメール kodama@kodamakai.sakura.ne.jp
 URL http://kodamakai.sakura.tv/

花々の輝き、 野鳥のすえずりに包まれて

てく・テクの会

鎌倉中央公園のお花見&ミニハイク

絶好のお花見日和

3月27日(木) 晴れ。さわやかに風が吹き、お花見日和。参加者は14人。案内人は、小島八重子さん。鎌倉市役所前から京急バスで「鎌倉中央公園」へ。



春が来た みんな笑顔

横浜緑桜満開

高木みどり

公園にはいると、コブシの大木の白い花、横浜緑桜が満開。小島さん一押しソメイヨシノは、まだ一分咲き。「満開を見て欲しかった」と残念がることしきり。咲いている一輪一輪が愛

山野草の花の
パレード

鳥のさえずりが絶えず聞こえ、つくし、タンポポ、スミレ、ホトケノザ、諸葛菜、ウラボシソウ等々山野草の花のパレード。蝶も通る。カエル

の鳴き声も。
【2面につづく】

神奈川
県職労連

退職者
こだま会

第41回定期総会のご案内

と き

6月20日(金)10時受付
10時30分開会～12時30分閉会

ところ

神奈川県立地球市民かながわプラザ
(あーすぷらざ) 1階会議室

JR根岸線「本郷台」駅下車、徒歩3分
横浜市栄区小菅ヶ谷1丁目2-1
(045) 896-2121 (代表)

皆さんいかがお過ごしでしょうか。

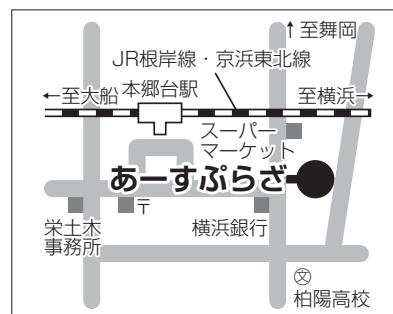
退職者こだま会の第41回定期総会を「あーすぷらざ」で開きます。ウクライナ、ガザの戦争はまだ続き、停戦も実現されていません。そんな中、こだま会の会員が集います。この1年を振り返り新しい活動方針をみんなで作っていきましょう。

終了後は懇親会で交流しましょう

総会終了後、13時から15時まで会場内2階にある「レストラン SOBANI (ソバーニ)」で懇親会を開きます。多国籍料理を楽しみながら交流しましょう。会費は2,500円です。

今年(4月1日現在)77歳を迎えた方は「長寿祝い制度」の該当者です。招待させていただきます。

* 出欠は同封のがきで、6月2日(月)までにお願いいたします。



マナスルの雄姿くっきりと

ルにあこがれた。別に登攀
したいわけではないが、8
000m級の山々が聳え立
つエベレストをこの目で確
かめたかった。



雄大なマナスルをバックに

ツアー見つける
本当に若いとき、ネパ

ネパールトレッキング紀行

あと3か月で私も後期高齢者とな
る、その前に、夢を実現させたいと
いう思いが沸いてきた。
ウエブで検索し、70歳過ぎでも受
け入れてくれるツアーはないかと探
した。幸い4100mの神秘の氷河
湖ポンカータルから日本人が初めて
登頂に成功したマナスル(8163
m)を眺望するトレッキングツアー
を見つけた。
ネパールへ
12月13日、日本を飛び立ち、ネパ
ールのカトマンズへ。翌日カトマンズ
からランドクルーザー、ローカル
ジープと乗り継ぎ、約10時間、悪路
に体をゆすられながらトレッキング
を開始するダラバニ(1963m)
に到着。
なにしろ2024年9月に大洪水
があったばかり。その3か月後だか
ら、至るところ爪痕が残り、大補修
工事が行われている最中だった。

4泊5日のトレッキング
トレッキングは4泊5日。カル
ツェ(2700m)1泊、高度に順応
(3710m)2泊と、高度に順応
しながら登る。さすが、富士山の高
度を超えたところは、ほんの少し息が
速くなる。
トレッキングは、ガイドと荷物持
ちのポーターが付いてくれるので、
身軽に歩ける。ロッジでの食事はシ
ンプルでおいしい。特に干しヤク肉
のテントウク(すいとん風)の料理
は最高だった。
夢が叶った瞬間
ポンカータル湖は凍っていて、マ
ナスルの雄姿を映し出してはいな
かったが、真つ青な空にくっきりと
聳え立つマナスルは脳裏に焼き付い
た。
夜には下界では見られない天の川
や朝焼けの山々は神秘を超えた。夢
が叶った瞬間だった。

【1面のつづき】
奥まった敷に美しい姿の花の連な
り。「ウグイスカグラ」の名札。鶯
神楽で、ウグイスの鳴き始める
早春に神楽の舞に似た花からの命
名とのこと。
鎌倉中央公園から山崎・台峯緑地へ
鎌倉中央公園は、2004年に全
体開園した23・7ヘクタールの風致
公園。鎌倉の山里、谷戸の田畑、竹

林、樹林地、湿地の景観と、
そこに棲む小動物、鳥類、
野草などの保護活動を多
様・多面的に展開中。
ミニハイクは、山崎・台
峯緑地の峰々を湘南モノ
レール富士見町駅まで。鎌
倉アルプスと聞くが、登
りごたえ、下りごたえ十分
あり。大船駅で3時解散。



笑い声の絶えない一
日でした。

お悔み申し上げます

2月15日以降、事務局に連絡をいた
だいた亡くなられた会員の方々です。謹
んでご冥福をお祈り申し上げます。

山本 文子	様(1937年生)
田中 敏雄	様(1937年生)
後藤 玉江	様(1934年生)
大村 正義	様(1927年生)
渡辺 亮一	様(1941年生)
佐藤 眞幸	様(1939年生)
佐藤 幸夫	様(1934年生)

小島 八重子

こだま俳壇(三ヶ月会)

雛飾り夫婦の会話ふえにけり

島田多嘉子

三代目の新作和菓子風光る

松尾佐知子

はじめての靴の一步や風光る

中野みどり

菜畑やチョウチョが老女追いかける

並木まり子

春風やビニール袋道渡る

白井保次郎

亀鳴いて不老長寿と聞こえけり

高橋 和江

春風にコンテナ船が行き交いぬ

大塚 敏高

微笑みを絶やさぬ人や風光る

友井 眞言

鳥帰る寅さん帰る茶の間かな

瀧澤 正行

鳥帰る率いる長に迷いなし

田中 一男

夢に見る砲弾の音春風

中村 桂子

風光る海辺のカフェのサザンかな

角田 英昭

風光る遠くに眺む大型船

常世田芳子

ミモザ活け友へふみ書く夕べかな

小室 豊子

登戸に虚しき戦の資料館

後藤 貞夫

霜柱ぐちゃぐちゃにして子らは去る

柳瀬 節子

風光る二気に崩す組体操

講師 太田士男先生

2024年度 一般会計収支報告

(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位:円)

収 入			
項 目	予算額	収入額	摘 要
年 会 費	90,000	60,000	15000×1 (終身会員に切り替え) 3,000×15
終 身 会 費	200,000	225,000	25,000×9
県職労連交付金	300,000	150,000	残額15万円は4月11日に収入済み
共 済 助 成 費	1,000,000	961,937	全労済事務取り扱等
雑 収 入	80,000	60,900	神奈川県本部の立替金・手数料・利息
繰 入 金	800,000	800,000	
寄 付 金	20,000	10,000	総会祝金
本年度収入額計	2,490,000	2,267,837	
繰 越 金	108,448	108,448	
合 計	2,598,448	2,376,285	

(単位:円)

支 出			
項 目	予算額	支出額	摘 要
事務局費	310,000	295,961	事務局運営費
行 動 費	150,000	149,659	高齢者大会・手作り文化祭経費等
会 報 費	1,100,000	1,009,052	会報発行費
総 会 費	160,000	127,890	会場・ハガキ・懇親会代
会 議 費	380,000	310,080	幹事会・事務局会議等
通 信 費	20,000	13,615	郵送料・振替手数料等
長寿祝い金等	185,550	164,550	対象者50人
負 担 金	60,000	60,000	
繰 出 金	200,000	225,000	積立金会計への繰出し
予 備 費	32,898	0	
本年度支出額計		2,355,807	
次年度繰越金		20,478	
合 計	2,598,448	2,376,285	

2024年度 積立金会計収支報告

(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位:円)

収 入			
項 目	予算額	収入額	摘 要
前年度繰越金	15,243,157	15,243,157	
一般会計繰入金	200,000	225,000	一般会計より終身会費収入分
利 息	70	321	
合 計	15,443,227	15,468,478	

(単位:円)

支 出			
項 目	予算額	支出額	摘 要
本年度支出	800,000	800,000	一般会計長寿祝金等
次年度繰越金	14,643,227	14,668,478	
合 計	15,443,227	15,468,478	

会計監査報告

会計監査報告

2025年4月15日

神奈川県職労連退職者こだま会
代表幹事 加瀬文隆 様

2025年4月15日、こだま会事務室において2024年度一般会計及び2024年度積立金会計について、それぞれの会計帳簿、収支証拠書類、預金通帳等の監査を実施したところ、適正に執行されていることを認めます。

会計監査 菊田 勲
会計監査 高野 正行

実施しました。参加者からは、「見どころが多かった。福田村事件慰霊碑は、タイムリーな企画だった」との感想がありました。

日帰り企画では、「秋の世田谷城址・豪徳寺を歩く」(11月13日、7人)と「鎌倉中央公園でお花見&ミニハイク」(3月27日、14人)を実施しました。

(2)「趣味の会」のとりくみ

各会とも高齢期の健康と体力を配慮しながら活動しました。

①歴史教室(講義・散策)

歴史散策は、「豊臣秀吉の一夜城と小田原城を歩く」(4月13日、18人)、「北条氏関連・鎌倉散策パートⅥ」(10月24日、13人)を開催。毎回歴史教室での解説は参加者から好評を得ています。

②俳句サークル「こだま句会」

毎月第2木曜日の定例会を継続(8月お休み)。俳人協会の太田土男先生の指導のもと、それぞれ4句を

提出し、研鑽に励んでいます。

③健康教室

健康教室は、11月7日に第4回目の「石川体操の実技と交流」(12人)を実施しました。講師の石川正士さんは「シニアの体操は筋力よりも脳と体の活動の連携」と強調しました。

2 福利厚生活動

(1)長寿祝い制度

満77歳(1946年4月2日)1947年4月1日生)の50人が対象で、お祝いのギフトカードを贈りました。また、総会・懇親会には4人が参加されました。

(2)共済・保険・人間ドック事業

火災共済などの共済事業に加え、2014年度から「人間ドック」事業を導入、定着と事業の拡大に努力し、今年度は県内3医療機関となりました。安価で健康診断ができると、好評です。受診者は29人でした。

3 高齢者が安心して暮らせる社会へ

神奈川県高齢期運動連絡会に役員を送り、とりくみました。会員が第37回日本高齢者大会inあいち(11月22日・23日、リアル1人、オンライン3人)及び輝け高齢期かながわのつどい(7月10日)に参加しました。

4 県民本位の県政をめざして

県民連絡会や地域の自治研活動に続いて、「これからの県立施設を考える会」など県民要求実現に向けた運動に会員がかかわっています。

5 いのちとくらし、平和と民主主義を守る運動

(1)「戦争法」等の廃止を求める行動

この1年間の活動

昨年6月21日、あーすぷらざで第

福田村事件慰霊碑など」(20人)を

2024年度経過
(2024年4月～2025年3月)

〈第1号議案〉

神奈川県
県職労連
退職者こだま会第41回定期総会議案

2015年9月19日の「戦争法強行採決」以降、「総がかり行動実行委員会」が呼びかける19日国会行動等に毎月参加、コロナ禍でも当会から毎回5人前後の会員が参加しています。5月3日、憲法大集会2024(9人)、神奈川県議会5・3県民つどい(9人)に参加しました。

(2) 憲法改悪反対のとりくみ

神奈川県職員九条の会と連携し、「県職員九条の会総会&平和の集い」(10月5日)、フィールドワークは「明治の戦争遺跡見学」(7月27日)と「明治大学平和教育登戸研究所資料館」(3月8日)に参加しました。世界各地で戦火が繰り返されていることと憲法改悪に対する危機感を感じさせました。

(3) 民主団体(上部団体含む)との連携

①全国自治体退職者会連絡会、神奈川県自治労連退職者会に役員を送り、諸行動に参加しました。

②全国自治体退職者連絡会総会(茨城県、4人)

③神奈川県自治労連退職者会総会(11月17日、6人)、厚生労働省交渉(3月12日)に参加しました。

6 「ふれあい手づくり文化祭」(神奈川県自治労連退職者会主催)への参加

前日の準備から当日(10月28日)の参加まで、延べ約50人が参加しました。展示場には水彩画、油絵、写真、絵手紙、俳句、川柳など多くの作品が展示されました。演芸会場で

はカラオケ、チェロ演奏、太極拳、フラダンスなどが披露されました。

7 会報・ホームページなどの充実

会報編集委員会は8人の体制で企画・編集を行い、新しい書き手の発掘など紙面の充実にとりくんでいます。『こだま会報』は年4回定期発行しました。総会報告掲載号の『せいかつ短信』は、161人の声が掲載され、会員相互の情報交換の場として活用されています。また、会報発送日に、会員のボランティアでの参加がありました。

ホームページは、行事予告など迅速な更新と内容の充実に努力しています。

8 会員の拡大と会の運営

(1) 会員の拡大

2025年3月末現在の会員は、1134人。

組織強化を重点に位置づけ、昨年に引き続きオンライン開催となった退職者説明会では、こだま会紹介動画で、加入を呼びかけました。また、県職労連の協力をえて、『県職労連新聞』に加入の呼びかけ記事の掲載や会員同士のつながり・声かけ等にとりくみました。

(2) 会の運営

毎週火曜日の10時～16時(第5火曜日を除く)に事務局員が交代で事務作業をし、四役・事務局会議(月1回)、幹事会(4回)を開きました。役員全員が専門部や趣味の会に所属し、運動の活性化をはかりました。

〈第2号議案〉

2025年度活動方針(案)

1 私たちをとりまく情勢

ロシアによるウクライナ侵略・イスラエルのガザ攻撃など世界各地で紛争が激化、気候変動の加速、貧富の格差拡大など、私たち人類は、「核戦争の危機」も含め多くの危機に直面しています。しかし、自国第一主義を掲げたトランプ米大統領の誕生、ヨーロッパにおける右翼勢力の台頭により、国際秩序や法治主義が破壊されようとしています。また、分断の広がり、地球環境問題や途上国支援などの国際連帯を弱体化させ、DIE(多様性)の否定などのバッククラッシュが起きています。

しかし、日本政府は、米国の外交政策には曖昧な態度に終始し、さらなる軍事拡大を約束するといった米国の追従者となっています。

昨年の衆議院選挙は、与党の過半数割れ、改憲勢力が発議に必要な3分の2を下回るという成果をもたらしました。企業団体献金の禁止、選択制夫婦別姓の実現も期待されます。また、7月の参議院選挙は、自公政権にとどめを刺し、国民本位の政治への転換のチャンスです。

1 国民のくらしと国政の動き

(1) 物価高、低収入に苦しむ国民と石破内閣の大軍拡予算

消費者物価は3年5か月連続上昇(25年1月、前年同月比4.0%上昇)。

食料品費は7.8%)し大企業の内部留保が過去最高になる一方、24年度の実質賃金は3年連続マイナスであり、年金についても、わずか1.9%増と物価上昇に追いついていません。

25年度政府予算は、維新の賛成を得て、29年ぶりの修正の上、衆議院を通過しました。さらに、高額医療費をめぐって迷走し、再修正の上、3月31日に成立しました。日本維新、国民民主との密室協議による予算修正は、少数与党を助けるものとなっています。

自公維の3党合意は、高校授業料無償化と併せ、「医療費の4兆円削減による社会保険料の引き下げ」の26年度以降の実施を含むものであり、大軍拡と社会保障費の抑制を後押しするものです。

成立した25年度一般会計予算は、3437億円マイナス修正後115兆1978億円(昨年度予算費比2兆6262億円増)となりました。

予算の特徴は、防衛関係費はデジタル庁所管分を含め8兆7005億円(9.5%増)と過去最大の軍拡予算になっていることです。内容でも、敵基地攻撃能力の手段となる長射程ミサイルの取得に9300億円など、米国の「統合防空ミサイル防衛(IAMD)」参加のための支出が含まれています。

また、人工知能(AI)などに使われる半導体開発会社「ラピダス」に研究開発費として最大9200億円の支援を決め、新年度予算に1千

第3号議案 2025年度予算案

2025年度 一般会計予算(案)

(2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位:円)

(単位:円)

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度 予算額	摘 要	項 目	予算額	前年度 予算額	摘 要
年 会 費	90,000	90,000	3,000×30人	事務局費	410,000	310,000	パソコン更新・運営費・全 高年齢者大会・全 国退職者会総会・ 手作り文化祭等
終身会費	200,000	200,000	25,000×8人	行 動 費	150,000	150,000	会報発行費
県職労連交付金	450,000	300,000	前年度未交付分を含む	会 報 費	1,100,000	1,100,000	ハガキ・代改 定・総会経費
共済助成費	1,000,000	1,000,000	全労済事務 取り扱等	総 会 費	160,000	160,000	幹事会・事 務局会議等
雑 収 入	80,000	80,000	県退職者会 からの行動 費・利息等	会 議 費	330,000	380,000	通 信 費
繰 入 金	830,000	800,000	積立金会 計より	通 信 費	20,000	20,000	長寿祝い金等
寄 付 金	20,000	20,000	総会祝金・ 利息等	負 担 金	60,000	60,000	繰 出 金
前年度繰越金	20,478	108,448		繰 出 金	200,000	200,000	予 備 費
				予 備 費	33,478	32,898	合 計
合 計	2,690,478	2,598,448		合 計	2,690,478	2,598,448	

2025年度積立金会計予算(案)

(2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位:円)

(単位:円)

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度 予算額	摘 要	項 目	予算額	前年度 予算額	摘 要
前年度繰越金	14,668,478	15,243,157		本年度支出	830,000	800,000	一般会計長 寿祝金等
一 般 会 計 繰 入 金	200,000	200,000	一般会計よ り終身会費 収入分				
利 息	320	70		次 年 度 繰 越 金	14,038,798	14,643,227	
合 計	14,868,798	15,443,227		合 計	14,868,798	15,443,227	

億円計上しています。
その一方、社会保障費は自然増を
1150億円程度圧縮(当初案13
00億円、高額療養制度の上限引き
上げ凍結160億円)し、38兆29
38億円(1.5%増)と、一般会計の伸
び率2・28%を下回っています。
昨年4月の訪問介護の報酬引き下
げにより、介護事業所の休廃止が急
増し、介護の崩壊が社会問題になっ
ていますが、介護報酬は引き上げら
れていません。(訪問介護事業所が
ない自治体数が全国107町村、神

奈川県内3町村(山北町・真鶴町・
清川村)24年12月末現在)
「異次元の少子化対策」も社会保
障改悪の口実になっています。
政府の「こども未来戦略」では少
子化対策で年3.6兆円程度増やすと
し、財源を28年度までに確保する
としており、今回の高額療養費上限引
き上げはこの一環で、厚労省は3年
後の完成時には年3700億円の保
険料削減効果があるとしています。
国民の命と引き換えの愚策を撤回
させ、医療、介護、保育などの労働

者の大幅賃上げに資する介護報酬な
どの公定価格の引き上げこそが求め
られています。年金制度改正の課題
では、税による最低保障年金制度の
導入による抜本改革が必須です。
また、コメの高騰の原因の減反政
策をやめ、政府は価格保障と所得補
償で農家の経営を支え、増産政策に
転換すべきです。軍事費削減と富め
る個人・企業の応分負担による税財
源確保に踏み切るべきです。
(2) 新型コロナウイルス5類移行、
脱原発・脱炭素社会をめぐる動き
新型コロナウイルスによる昨年8
月までの死者数は累計で13万人、24
年は8月までに2万6302人に上
り、「第5類」への移行後も流行の
波を繰り返しています。感染症対策
の体制強化を含め、万全な備えが必
要です。
昨年の世界の平均気温が産業革命
前比で1・55度上回りました。地球
温暖化対策は待ったなしですが、ト
ランプ政権はパリ協定から脱退し、
世界中から批判を浴びています。
日本政府は何ら米政府にコメント
しないばかりか、いまだに石炭火力
発電所の廃止期限を決めていません。
事故原発の廃炉や核のゴミの最終
処分の目処もたっていない中、エネ
ルギー基本計画を改悪し、再生可能
エネルギーと合わせ「最大限活用」
と、新規建設を含む原発回帰を鮮明
にしたことは許されません。
再生可能エネルギーのポテンシャ
ルは、「事業性を考慮したケース」

でも現在の発電量の1.1～2.6倍です。
日本のエネルギー政策の根本的な転
換は可能です。
(3) ウクライナ侵略・ガザ地区への
武力攻撃がもたらした核の脅威と
分断
日本政府は、トランプ政権の下で
も「日米同盟強化」一本やりで、「防
衛力強化・戦争する国づくり」に邁
進しています。3月24日には、自衛
隊「統合司令部本部」が発足しました。
米側は在日米軍を再編し、「統合軍
司令部」を新設し、連携を強化する
方針を打ち出し、日本が韓国のように
米軍の指揮下に入る危険性が指摘
されています。
ロシアやイスラエルによる「核の
脅迫」は許されません。日本被団協
がノーベル平和賞を受賞しましたが、
唯一の戦争被爆国として、核兵
器廃絶の先頭に立ち、核兵器禁止条
約に参加することを政府に求めると
りくみを強めることが必要です。
2 神奈川県政をめぐる動き
(1) 第4期黒岩県政2025年度予
算の特徴
2025年度当初予算規模は、新
型コロナ対策を除くと実質過去最大
です。(一般会計5.3%増の2兆21
58億円、3会計総額3.4%増の4兆
6637億円)
県債の新規発行907億円(臨財
債0)で、25年度末残高は1793
億円に減少の見通しです。
施策については、私立高校生への
学費補助拡充、太陽光発電補助の拡

〈第4号議案〉

2025～26年度役員体制 (案)

(敬称略・役職別・50音順)

役 職	氏 名	備考
代表幹事	加瀬 文隆	
副代表幹事	一杉 雄二	
	仲戸川 実	
	並木まり子	
事務局 長	小島八重子	
事務局次長 同	瀧本 哲彦	
	中嶋ひとみ	
幹 事	植木真理子	
	大塚 敏高	
	川田 勝利	
	川城 保幸	新
	小林 初枝	
	酒井 道生	
	高橋 輝雄	新
	瀧澤 正行	
	友井 眞言	
	濱田 公明	新
会 計 監 査	星 妙子	新
	松尾 悦行	
	三村 義弘	
	菊田 勲	
	高野 正行	

退任＝岩柳良雄、倉田直亮、中沢茂、松尾佐知子

充、一般住宅耐震化補助対象の拡充、マイＭＥ－ＢＹＯカルテ廃止など県民の要求に応えた前進面があります。政府が進める、石炭火力発電の容認や「民間活力活用」「自治体ＤＸ」による公的サービス削減と「自助・共助・公助」路線の持ち込みなど、「自治と公共性」を後退させるものになっていきます。

とりわけ、中井やまゆり園を独法化し、県立施設の役割を「福祉科学研究・人材育成」に特化しようとしていることは、公的な直接責任を放棄し、障がい者福祉を後退させるものです。県立学校の教員不足解消もされていません。

(2)県職員をめぐる状況

2025年度の知事部局の条例定数は、88人増の7796人となっています。25年度末の退職者は、定年110人など308名、新規採用者は391名です。

24年賃金確定闘争では、月例給2・78%（内、地域手当0・14%）一時金0.1月引上げ、25年4月から地域手当12・45%にするなどの人事委員会

勧告の実施、会計年度任用職員の療養休暇（有給）2日から10日などを評価し、妥結しました。現場を軽視した改革による中井やまゆり園の職場破壊や保健福祉事務所・児相の不足解消などが課題となっています。

県立病院機構では、年休申請制限の違法性を認めさせ、あらたに60歳でのリフレッシュ休暇付与、非常勤の療養休暇の全日数有給化などを勝ち取っています。

県公務一般労組関係では、「定昇込み15000円引き上げ、一時金の県水準に向け来年度実施」（計量協会分会）、「基本賃金減額の10年間で解消の7年目カット率の改善、消耗品手当増」（神奈川フィル分会）を勝ち取るなど、労働条件の改善にとりくんでいます。

Ⅱ 活動計画

2025年度の活動は、以下の計画を実行します。

1 交流の場と仲間づくり

(1)こだま企画「てく・テクの会」

バスツアーについては、「山梨方

面ツアー」を9月25～26日（一泊二日）に実施し、猿橋、昇仙峡、戦争遺跡ロタコ、ワイナリー等を訪ねます。また、「名所めぐり」「お花見ハイキング」等を実施します。

(2)趣味の会

「俳句サークル・こだま句会」、「歴史教室」など、会員の趣味を生かした活動を応援し、充実をはかります。

(3)仲間づくり

会員の提案を積極的に受け止め、既存の趣味の会のほかにも交流の場を増やし、楽しく実りある活動にしていきます。

2 福利厚生活動

(1)長寿祝い制度

対象者は77歳（1947年4月2日～1948年4月1日生まれ）の人。お祝いのギフトカードを贈り、総会後の懇親会に招待します。

(2)共済・保険・人間ドック

有利で安心な火災共済、自動車共済、がん保険などの保険事業や人間ドック事業にとりくみます。

(3)健康教室

高齢期を元気に過ごすため、専門家を講師として、講義や体操などの健康教室を開催します。

(4)相談活動

神奈川県職労連と連携して法律相談などにとりくみます。

3 高齢者が安心して暮らせる社会へ

医療・福祉・介護・年金制度の改善反対や消費税・軍事費増税反対、脱原発、気候変動、新型コロナ対策などの国民的な課題については、全

国自治体退職者会連絡会厚労省交渉への参加、「日本高齢者大会」「輝け高齢期かながわのつどい」などの集会や学習会に参加するとともに、会員に署名などを呼びかけます。

4 県民本位の県政をめざして

県民サービスを低下させる障がい者施設の民間移譲や、県民の利便性を軽視した県有施設の切り捨てなどの「行革」反対、新型コロナの感染拡大で表面化した保健所不足などの県民要求の実現に向け、県職労連や県民連絡会と連携し、会員による地域や団体でのとりくみを支援します。

5 いのちとくらし、平和と民主主義を守る運動

(1)「戦争法」の廃止を求める行動など

毎月19日の国会行動など戦争法反対関連団体が主催する「戦争法」の廃止を求める行動に会員の参加を呼びかけ、こだま会として積極的に参加し、敵基地攻撃能力の保有や軍事費の大幅な拡大など、アメリカ言いの大軍拡に反対します。

また、ロシアのウクライナ侵略とイスラエルのガザ地区侵攻による民間人の虐殺に断固反対し、抗議集会への参加などを会員に呼びかけます。

(2)憲法改悪反対のとりくみ

9条改憲など憲法を改悪する目論見に対して、神奈川県職員九条の会等と連携してとりくみます。また、憲法集会に引き続き参加します。

(3)民主団体との連携

全国自治体退職者会連絡会、神奈川県自治労連退職者会、神奈川高齢期

面ツアー」を9月25～26日（一泊二日）に実施し、猿橋、昇仙峡、戦争遺跡ロタコ、ワイナリー等を訪ねます。また、「名所めぐり」「お花見ハイキング」等を実施します。

(2)趣味の会

「俳句サークル・こだま句会」、「歴史教室」など、会員の趣味を生かした活動を応援し、充実をはかります。

(3)仲間づくり

会員の提案を積極的に受け止め、既存の趣味の会のほかにも交流の場を増やし、楽しく実りある活動にしていきます。

2 福利厚生活動

(1)長寿祝い制度

対象者は77歳（1947年4月2日～1948年4月1日生まれ）の人。お祝いのギフトカードを贈り、総会後の懇親会に招待します。

(2)共済・保険・人間ドック

有利で安心な火災共済、自動車共済、がん保険などの保険事業や人間ドック事業にとりくみます。

(3)健康教室

高齢期を元気に過ごすため、専門家を講師として、講義や体操などの健康教室を開催します。

(4)相談活動

神奈川県職労連と連携して法律相談などにとりくみます。

3 高齢者が安心して暮らせる社会へ

医療・福祉・介護・年金制度の改善反対や消費税・軍事費増税反対、脱原発、気候変動、新型コロナ対策などの国民的な課題については、全

予告!! 予告!! 予告!!

●県職員九条の会 フィールドワーク

と き: 6月14日(土)

集 合: 11時30分

場 所: 新木場駅改札

内 容: 「第五福竜丸展示館 & 東京大空襲資料館見学」

参加費: 700円

*詳細は同封のチラシ参照

●19日国会行動(毎月)

と き: 6月19日(木) 18時30分～

7月19日(土) 14時～

8月19日(火) 18時30分～

集 合: 17時30分 JR新橋駅S L広場

(7月は13時)

●歴史教室(散策)

テーマ: 「小田原北条氏ゆかりの玉縄城址を訪ねる」

と き: 7月14日(月)

集 合: 10時 JR大船駅南改札口

*詳細は同封のチラシ参照

●てく・テクの会(バス旅行)

テーマ: 山梨方面バスツアー

と き: 9月25日(木)～26日(金)

申込先: こだま会事務局

*詳細は同封のチラシ参照

●俳句サークル「こだま句会」

月例句会: 毎月第2木曜日13時～16時

ところ: 県庁本庁舎地下1階県労連会議室

講 師: 太田土男先生(俳人協会)

参加費: 800円

申込先: こだま会事務局 ☎ (045)212-3179

運動連絡会などの民主団体と協力して運動に参加します。

6 「手づくり文化祭(神奈川県自治労連退職者会主催)」への参加

手づくり文化祭は、毎年10月下旬に開催され、会員の趣味の発表の場であるとともに、他の退職者会との交流を深める場でもあります。

多くの会員が出演、出品、見学できるように会報等で周知し、積極的な参加を促します。

7 会報、ホームページの充実

(1) こだま会報

年4回の定期発行を守り、会員が主人公の楽しくわかりやすい紙面を追求します。

(2) ホームページ

イベント情報や行事の報告などを迅速に更新し、サイトの充実を図り

ます。

8 会員の拡大と会の運営

(1) 会員の拡大

県主催の退職予定者説明会や県職労連各支部・分会の退職予定者との集いなどで加入を呼びかけます。また、神奈川県職労連の機関紙に入会案内を掲載し、再任用・再雇用退職者にも案内を送り入会を促します。

22年度に作成した「こだま会紹介ビデオ」やカラー化したリーフレット「退職される皆様へ」を活用して加入の呼びかけを行います。

(2) 会の運営

第五週を除く毎週火曜日(10時～16時)を軸に事務作業を行い、四役・事務局会議を概ね月一回、幹事会を年4回開催します。

クロスワードパズルで頭の体操

◇応募要領◇

- ① ヒント: 2重枠に入った文字をAからEの順に並べてできることばは?
- ② 回答送付先: 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 県庁舎地下1階神奈川県職労連退職者こだま会パズル係
- ③ 郵便葉書に答、住所、郵便番号、氏名を記入し、6月15日までに上記②へお送りください。メールも可。
- ④ 賞品: 正解者から抽選で3人の方にクオカード進呈します。
- ⑤ 発表: 次号(8月15日号)

前回の答「シヨウエネ」

タ	イ	ヘ	イ	ヨ	ウ
ベ		キ	ネ		タ
ホ	ウ	ガ		キ	ゴ
ウ	チ		マ	キ	エ
ダ	イ	エ	ツ	ト	
イ	リ	コ		リ	シ

●当選おめでとう●

抽選で3人の方にクオカードを進呈します。カードの発送を持って発表にかえさせていただきます。

答

	A	B	C	D	E
1					
2					
3					
4					
5					
6	A				7
8		C		9	
10				E	
11			D		12
13					
14		B			

係から: 回答はがきの余白に、本紙についての感想や要望、身近な話題などひとこととを。「会員の広場」欄などに掲載させていただく場合があります。匿名の場合は「匿名希望」とご記入ください。

たてのカギ

1 好きなアイドルなどを色々な形で応援すること

2 ○○○の道も一歩から皮膚から出る分泌液

3 1年に2回同じ田んぼで稲を作る

4 「技あり」を2度取って1本の勝ちとすること

5 「つるぎ」ともいうバレンタインデーの贈りもの

6 元素記号Au

7 ○○来歴

よこのカギ

1 オーストラリア等が含まれる今年の3月場所では王鵬。でも1場所で陥落

2 あいつに○○をつくつちゃった

3 菅原道真が大宰府に行かされたようなこと

4 おでんの材料のひとつ

5 ○○を構える

6 したっぱの者を指す

7 税の確定○○○○

回答はEメールでもOK kaiho@kodamakai.sakura.ne.jp こだま会報パズル係
FAXでもOK 045 (212) 3178 こだま会報パズル係

